# ドラッグレター（2026年　11月号）

1年生

男性も読んでください！

# 子宮頸がんワクチンについて知ろう！

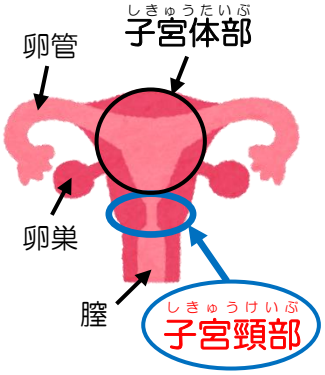
## そもそも、「子宮頸がん」ってなに？

- 子宮の出口に近い部分（**子宮頸部**）にできる**がん**です。**20～60 歳代の女性**において多くを占める**がん**の一つです。
- 日本で子宮頸がんと新たに診断される女性は、**年間 10,457 人**です。（2023 年）
  また、子宮頸がんで年間 2,751 人の方が亡くなっています。（2004 年）
- 子宮頸がんのほとんどが**HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染**で生じます。

キャッチアップ接種は
2026 年３月で終了しましたが…

現在は「**定期接種**※」として
**小６～高１相当の女性**は
HPV ワクチンを**公費で接種**
できます！

※定期接種とは、国が対象年齢や接種方法などを定め、公費で受けられる予防接種のこと




**９価 HPV ワクチン**で
子宮頸がんの原因となる
HPV の**８０～９０％**
を予防できます！

９価ワクチンは、HPV のうち
９つの型の感染を予防します

**定期接種の回数は２～３回**

（産婦人科、小児科、内科で接種できます）



**男性**も接種することで
パートナーに移すことを
防ぐことができます

（男性の接種は一部地域を除き有料です…）

HPV ワクチンの接種は**強制ではありません。**ワクチンを接種することについてしっかり理解し、**保護者とよく相談したうえで**接種するか、接種しないかを決めてください。（副反応については、下の QR を読み取ってください）
女性はワクチンを接種しても、接種しなくても、**20 歳を過ぎたら２年に１回**、必ず**子宮頸がん検診**を受けましょう。

参考：国立がん研究センターHP、HPV ワクチンについて知ってください～あなたと関係のある“がん”があります～（2026年2月改訂版、厚生労働省）、HPV ワクチン（2026年8月、厚生労働省）

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

**《 ー出張相談会ー　保健室に学校薬剤師が来ます 》**
ドラッグレターの内容、医薬品や健康、薬物乱用などについて、相談･聞きたいことがある人は保健室まで！
**11 月 19 日(木)　12 時 35 分 ～ 13 時 20 分**

作成･発行元　北陸大学薬学部
教授　大栁賀津夫**(学校薬剤師)**
准教授　岡本晃典(薬剤師)
5年生　奥村桃花　中野加愛



医薬品教育・薬物乱用防止教育＆健康サポートシステム（**http://www.drug-letter.com/**）　今月号の**くわしい情報**はこちら！